

9) 平成22年度のCPCについては5月から11月にかけて計6回開催した。

開催回数	開催日	担当科	臨床診断名
第702回	5月10日(月)	泌尿器科	膀胱癌
第703回	7月5日(月)	消化器・肝臓内科	肺塞栓
第704回	7月12日(月)	腎臓・高血圧内科	Castleman病
第705回	9月6日(月)	神経内科	クリプトコッカス髄膜炎
第706回	10月4日(月)	循環器内科	心筋炎
第707回	11月8日(月)	腫瘍・血液内科	MDS、ムコール症

2. 専門修得コース（レジデント）

- 1) 平成22年4月1日より、レジデント133名〔本学初期研修修了者79名、他施設初期研修修了者54名（うち本学卒15名）〕が専門修得コースの研修を開始した。
- 2) レジデント108名、リサーチレジデント4名の合計112名が平成23年3月31日をもって専門修得コースを修了した。
- 3) 平成23年度レジデントの採用に関しては、第1回目の採用試験を平成22年9月25日(土)に行い、その後も7回の追加試験を実施した結果、144名（前年比+11名）が採用となった。採用者の内訳は次の通りである。
本学初期臨床研修修了者74名、他施設初期臨床研修修了者70名（本学卒25名）

8) 生涯学習センター

- 1) 登録者数：平成23年3月現在232名、内港区医師会31名、中央区医師会6名である。
- 2) 利用者数：平成22年度は140名である。
- 3) テレフォンサービス利用件数：平成22年は88件である。
- 4) 月例セミナーが下記のとおり開催された。
 - ① 第184回・平成22年4月10日
新型インフルエンザパンデミックの1年を振り返る 小野寺昭一（感染制御部）
 - ② 第185回・平成22年5月8日
甲状腺機能亢進症の薬物治療 東條 克能（糖尿病・代謝・内分泌内科）
 - ③ 第186回・平成22年6月12日
変形性膝関節症
一保存・手術療法の特ピックスー 丸毛 啓史（整形外科）
 - ④ 第187回・平成22年7月10日
スポーツにおける脳震盪
(なぜ防がなくてはいけないか) 谷 諭（脳神経外科）
 - ⑤ 第188回・平成22年9月11日
関節リウマチの早期診断と最新の治療 山田 昭夫（リウマチ・膠原病内科）
 - ⑥ 第189回・平成22年11月13日
アンチエイジング医療と形成外科 内田 満（形成外科）

- ⑦ 第190回・平成23年2月12日
超音波診断の最前線

宮本 幸夫（画像診断部）

5) 第31回夏季セミナー

「Common Diseaseの新しい治療戦略」が平成22年8月7日（土）午後4時より法橋建（総合診療部）の司会で行われ、参加者は76名であった。

- ① インクレチン関連薬剤による
新しい糖尿病治療の幕開け 東條 克能（糖尿病・代謝・内分泌内科）
- ② 慢性腎臓病（CKD）における降圧療法の新展開
—RAA系阻害薬、そして直接的レニン阻害薬へ—
宇都宮保典（腎臓・高血圧内科）
- ③ 女性の尿失禁・性器脱治療の新戦略 鈴木 康之（泌尿器科）
- ④ 関節リウマチの新しい治療戦略 黒坂大太郎（リウマチ・膠原病内科）
- ⑤ 最近のうつ病とその対策 忽滑谷和孝（精神神経科）
- ⑥ 懇親会（立食）